CONFIDENTIAL

電友会山岳部 2026 年 7 月集会 議事録

■日時

2026 年 7 月 9 日(木) 19:00 - 21:00

■場所

Zoom / 10001-01-270-4F-R_Meeting_C（ミーティングルーム C）

■参加者

藤本、舘谷、加藤茜、笠井、藤本、鈴木み、谷口、田中、本多、カジャル、土屋、包原、久保田、佐々木

※本議事録は AI による文字起こし・要約をもとに作成しています。内容に誤りや認識違いがありましたらご容赦ください。

---

① 初心者テント泊山行（報告：佐々木さん）

山行概要

- 白山にて 1 泊 2 日の初心者向けテント泊山行を実施。
- 台風接近の予報があったため当初計画を変更し、土曜日出発・日曜日登頂の計画で実施。
- 別当出合から入山し、南竜ヶ馬場テント場に宿泊。

1 日目

- 心配された天候の影響はほとんどなく、むしろ暑いくらいの気候。
- 高山植物を楽しみながら南竜ヶ馬場へ移動。
- 夕食はジンギスカンを実施。
    - バーナーで調理しやすいよう、登山口へ向かう途中で追加購入した網を使用。
    - 参加者で食材を持ち寄り、交流を深めた。

2 日目

- 天候が回復し、山頂付近では非常に良好な展望を得られた。
- 宿営地から室堂・白山山頂方面へ周回。
- 下山は黒ボコ岩経由のルートを利用。
- 昼過ぎには下山完了し、温泉に立ち寄って帰着。

感想・所感

- 天候にも恵まれ、初心者向けテント泊山行として非常に良い経験となった。
- 白山特有の高山植物や景観を楽しむことができた。
- 台風接近にもかかわらず登山者は非常に多く、下山時には駐車場周辺の路上駐車が長く続くほど混雑していた。
- テント泊経験者も多かったが、初心者をフォローしながら安全に山行を実施できた。

CONFIDENTIAL

② 個人山行報告（御在所岳 前尾根：土屋さん）

山行概要

- 実施日：5 月 31 日
- 目的：マルチピッチクライミングによる岩登り技術向上

山行内容

- 前尾根ルートにてマルチピッチクライミングを実施。
- 2 パーティーに分かれて登攀。
- 各ピッチでリード、フォロー、支点構築、懸垂下降を経験。

学び・反省

- 初めてリードおよび支点構築を担当し、多くの学びを得た。
- 支点選定や構築に課題があり、今後の改善点として認識。
- ロープ回収時にトラブルもあったが、安全に対応できた。

所感

- 岩登り講習会で学んだ内容を実践できる良い機会となった。
- 景観も良く、充実した山行となった。
- 暑さが厳しく、水分管理の重要性を再認識した。
- 秋頃に再度岩登りを実施したい。

---

③ 夏山合宿説明会（説明：鈴木美帆子さん）

合宿概要

- 期間：8 月 8 日～11 日（予備日 12 日）
- 行先：読売新道
- 参加者：10 名

計画概要

- 扇沢から黒部ダムを経由し奥黒部ヒュッテへ。
- 読売新道を通過し、赤牛岳・水晶岳方面を縦走。
- 水晶小屋、双六小屋周辺を利用し、新穂高温泉へ下山予定。

進捗状況

- 小屋、テン場、バス等の予約は概ね完了。
- 回送業者および駐車場予約を調整中。
- 人気山域のため各予約は争奪戦となっている。

---

④ 夏山合宿前山行（計画：岸上さん）

概要

- 日程：7 月 12 日～13 日
- 行先：南アルプス鳳凰三山周辺

CONFIDENTIAL

- 参加者：5 名

計画

- 青木鉱泉から入山。
- 初日は鳳凰小屋付近でテント泊。
- 2 日目に地蔵岳、高嶺、観音岳、薬師岳周辺を周回して下山。

コメント

- 無理のない行程を計画。
- 夏山合宿前の調整山行として実施予定。

---

⑤ 遭難対策講座（講師：藤本さん）

内容

- 約 9 年前の北鎌尾根での遭難事例を紹介。

事例概要

- ルートを外れた場所で落石事故が発生。
- メンバー1 名が小指を骨折。
- 通信環境の問題や救助要請確認不足により、救助まで約 3 日を要した。

教訓

- ルートを外れないこと。
- 救助要請後は要請が正式に受理されたことを必ず確認すること。
- 通信手段の確保を検討すること。
- 応急処置や救助技術を継続的に学ぶこと。
- 留守本部体制や下山連絡の重要性を再認識すること。

連絡事項

- 愛知県山岳連盟より会報が届いているため、会場参加者へ配布。
- 夏山シーズンを迎えるため、安全第一で活動することを改めて確認。